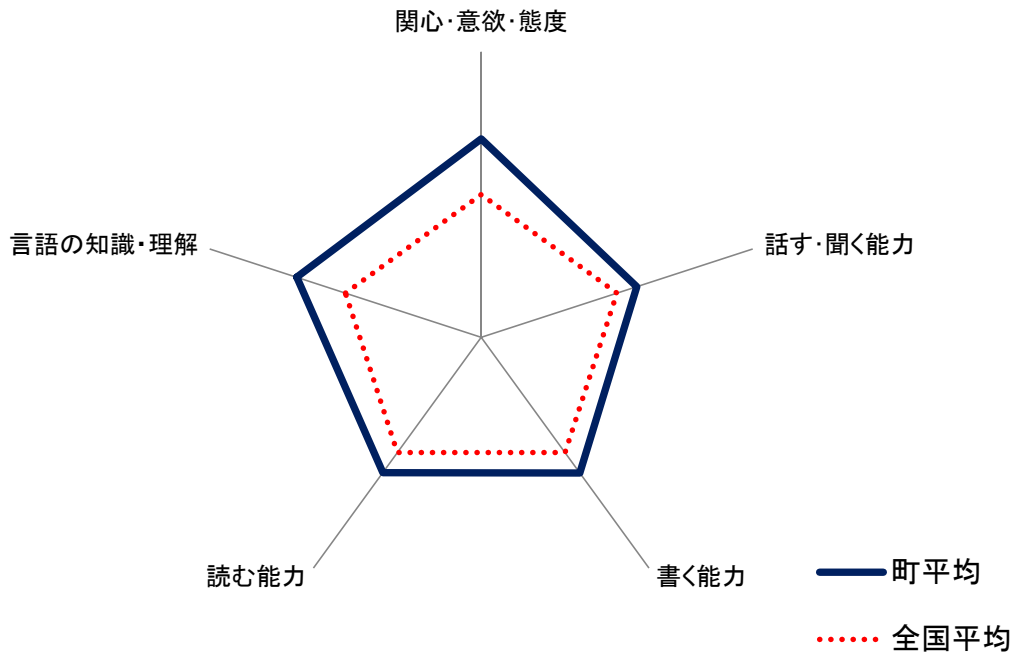


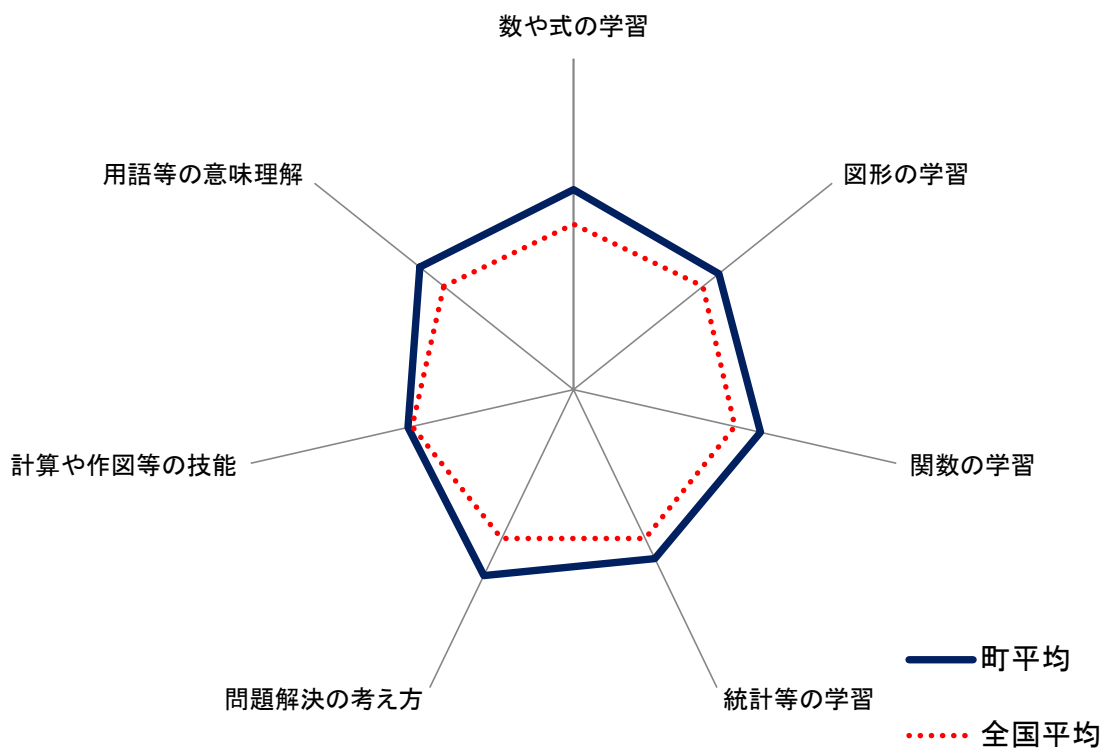
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

※ グラフはA問題とB問題の平均で表示

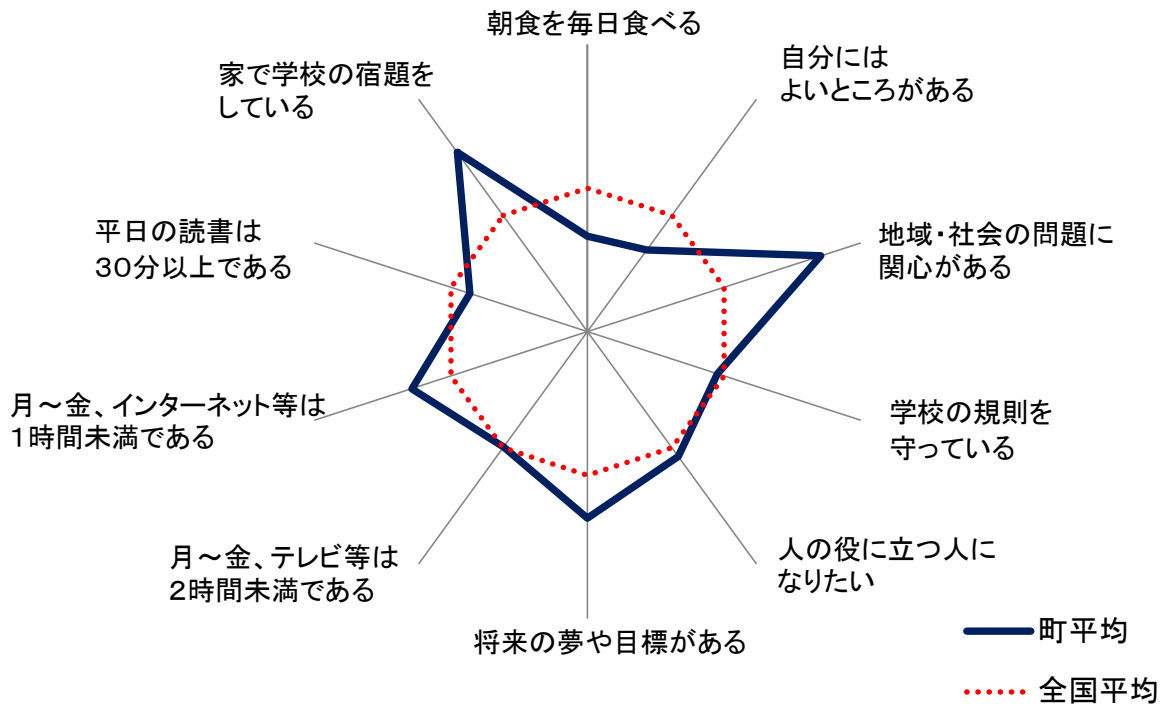
【国語】



【数学】



- 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



- 分析

国語、数学ともに、全ての項目で全国平均とほぼ同じか上回っており、教科に関する調査結果は良好である。特に国語は「関心・意欲・態度」、「言語の知識・理解」、数学は「問題解決の考え方」、「数や式の学習」の各項目が良好である。今後、更なる学力の向上と定着に向けて、各教科において基礎と応用のバランスの取れた学力の育成を図る取組が望まれる。

生徒質問紙調査は、2項目を除いて、肯定的な回答が全国平均とほぼ同じか上回っている。特に「地域・社会の問題等への関心」、「家で学校の宿題をしている」の各項目が良好である。「朝食を毎日食べる」、「自分にはよいところがある」の各項目に課題が見られ、家庭と連携した食に関する指導や道徳の時間などを通じた自己肯定感を高める指導を行うことが大切である。